

教育奨励賞 (末丸賞)



山根 正修

略 歴

昭和46年11月28日生

平成8年3月 岡山大学医学部医学科卒業

平成8年4月 岡山大学医学部・歯学部附属病院 腫瘍・胸部外科
(研修医)

平成8年9月 屋島総合病院 外科(研修医)

平成13年9月 カナダトロント大学トロント総合病院 胸部外科(研
究員)

平成15年9月 三豊総合病院 外科(副医長)

平成18年4月 岡山大学病院 呼吸器外科(助手)

平成24年9月 岡山大学医歯薬学総合研究科 医学教育リノベーシ
ョンセンター(准教授)

現在に至る。

業績要旨(教育系に関する主な発表、放送、資金取得、受賞など)

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科医学教育リノベーションセンター・副センター長として、診療参加型臨床実習の推進に大きく貢献をしている。臨床教育企画委員会を運営し、各診療科での臨床実習の問題点を把握し、改善を図ることに尽力するとともに、新しい教育法の照会・導入に積極的に取り組んでいる。日本医学教育学会やハワイシミュレーションセンターへの指導医の参加を呼びかけ、教育の重要性を教員に認識させ、実践力向上に尽力する一方、臨床講義、実習への効率的な導入を目指してWeb Classの活用を実践し、各科の教育担当者への導入促進に努める。臨床実技入門では、コアタイムを設立し、臨床実習前教育に大きな貢献をしており、その成果は、OSCE外部評価の各項目の点数改善に反映されている。FD活動にも熱心で、次年度は外部教育関連施設の外科系に特化した指導医講習会を企画している。常に学生の側において、熱意ある教育を行っている。

主な2013年の活動実績

2013年1月：瀬戸内海放送で特集報道“岡山大学医学教育の取り組み－プロ意識を育てる”。

4月：E-Learning活用による教育効果向上に向け全診療科にコース開講を促進。

7月：第45回日本医学教育学会総会にて口演発表、“診療手技技術認定制の導入”、“多数の具体的達成・評価項目票使用による診療参加型臨床実習の導入”。

10月：第66回日本胸部外科学会総会にて口演発表、教育デザイン“胸部外科医育成”。

9月－11月：岡山大学で4年次生講義に医学シミュレーション教育コースを導入。

9月：第7回外科MCセミナーにて周術期急変時シナリオによるMCカップを開催。

11月：全国医師会勤務医部会連絡協議会(日本医師会主催)にて講演、“日本の医療を飛躍させる医師育成プランのグランドデザイン”。

12月：富士研ワークショップに参加。